## 記事掲載のご案内



2015年6月10日

## NGOスタディツアー 8月15日(土)~23日(日) 住民参加でエイズの課題を乗り越えた 最先端のタイから学ぶホームステイ

1983 年より海外及び日本で保健医療支援活動を行ってきた国際保健NGO シェア=国際保健協力市民の会(東京都台東区、以下シェア)は、タイのエイズプロジェクトを学ぶスタディツアー住民参加でエイズの課題を乗り越えた、最先端のタイから学ぶホームステイ」を開催いたします。

シェアは、『未来をつかむ!体験ツアー ~村人と共に命と健康を考える~』として、途上国の保 健医療支援現場を訪れるスタディツアーを 20 年間行ってきました。農村地域に根ざした活動をして おり、地元の人からの信頼も厚く、現地事情に詳しい日本人スタッフがツアーを案内します。

タイは、1990年代前半 HIV の感染拡大深刻でしたが、政府や地域住民の取り組みにより感染拡大を押さえ込み、エイズ対策で成功した国として知られています。ツアーでは、ホームステイでタイ農村の暮らしを体験したり、HIV 陽性者グループの活動に実際に参加したりしながら、HIV 感染の背景や、医療機関等の連携事例など、当事者主体のエイズ対策の成功事例を学びます。

----- 記 -----

タイトル : 『住民参加でエイズの課題を乗り越えた、最先端のタイから学ぶホームステイ』

**日 時**: 2015年8月15日(日)~23日(日) 6泊9日

参加費: 18万9千円

申 込: http://share.or.jp/share/join/study/studytour.html

スケジュール:

1日目 羽田空港集合

2日目 タイ・ラオス国境ウボンラーチャターニー県に移動、オリエンテーション、観光

3~6 日目 ケマラート郡病院内の HIV 陽性者自助グループの活動参加、カラオケ・バーで働く

セックスワーカー対象の HIV 予防啓発活動の見学、MSM(男性同性愛者) グループ

の活動見学、村人との文化交流や生活体験など

7日目 ツアーのまとめ、ウボンラーチャターニー市内へ移動、観光

8日目 バンコク市内自由行動、バンコク発(夜)→(羽田)空港へ(早朝)

旅行企画・実施:株式会社 CHINTAI (チンタイ) トラベルサービス

## 本件に関するお問合せは

(認定)特定非営利活動法人 シェア=国際保健協力市民の会 担当:飯沢

〒110-0015 東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 5F

TEL: 03-5807-7581 FAX: 03-3837-2151 E-mail: info@share.or.jp URL: http://share.or.jp